





変更・追加機能

主な項目

- 1 車体IMU個別キャリブレーション機能の追加
- 2. 位置測定画面レイアウトの変更
- 3. 車体キャリブレーション画面一部デザイン変更
- 4. ガイダンス前面表示における車両幅左右の標高と設計面差分表示
- 5. 車両幅延長赤線表示(上面表示)
- 6. 車両モデル(トラクター)追加
- 7. 車両ピッチ角・ロール角の傾き表示
- 8. 車体モデルの透過度設定
- 9. NtripのV1/V2の設定場所の変更

その他

・その他不具合改修、什様変更



車体個別キャリブレーション機能を追加し、車体のピッチ、ロール方向におけるIMUセンサの 取付け誤差をキャンセルできるようになりました。

注意点

キャリブ実施の際は、コンクリート舗装面や強固な地盤など車両転回しても足場が乱されない 安定した面で作業する必要があります。





位置測定画面において、現在位置の座標表示に加えてコントロールポイント座標との差分を 表示できるようになりました。



新





RAID 3. 車体キャリブレーション画面一部デザイン変更

車体キャリブレーションのメジャー計測において、±の入力がわかるようにデザインの 一部を変更しました。





4. ガイダンス前面表示における車両幅左右の標高と設計面差分表示

アプリケーション設定よりガイダンス前面表示において、車両幅で左右の標高及び設計面と の差分が表示できるようになりました。











アプリケーション設定より、ガイダンス上面表示において車両幅の延長ラインの表示が できるようになりました。

目標面の拡張	ON OFF	Z+0003.60 m	
ライトバーサイズ	[+ ~]		
ラインワーク太さ	[普通 ~]		
ミニマップ用ラインワーク太さ	[普通 ~]		
ミニマップサイズ	[/h ~]]		
ミニマップ表示範囲	[100.000 m]		
設計面表示範囲	60m × 60m ~]		
機械幅ライン	ON OFF		
機械モデル	[ブルドーザー ~]	H	
標高	ON OFF	\$	G
設計面までの距離	ON OFF	▲ + 00.00 m	- • -



アプリケーション設定より、車両のモデル(トラクター)が追加されました。

注意点 車体寸法は元のブルドーザーまたはリジッドダンプの車体キャリブレーションの値を適用します。

◎ アプリケーション設定		
目標面の拡張	ON OFF	Z+ 0 0 3.42 m
ライトバーサイズ	[+ •]	
ラインワーク太さ	[普通 ~]	*1.00
ミニマップ用ラインワーク太さ	[普通 ~]	
ミニマップサイズ	[小 ~]	
ミニマップ表示範囲	[100.000 m]	
設計面表示範囲	60m × 60m ~	
機械幅ライン	ON OFF	
機械モデル	[トラクター ∨] ブルドーザー	
標高		
設計面までの距離	ON OFF	
	->	



ガイダンス画面において、車両のピッチ、ロール角度の表示と傾斜割合(%)表示が画面タップ 操作で任意に切り替えられるようになりました。





ガイダンス色の設定画面において、車両モデルとガイダンス表示枠(前面)の透過度を 任意で設定できるようになりました。





Ntripクライアントバージョンの設定が、システム管理-基本設定の中に変更されました。

システム管理		
基本設定		Mode
コントローラ情報	ł	
ライセンス情報		
利用規約		
センサデータモニ	タリング	
システムログアッ	プロード	
		12 / 2 / 2

◎ 基本設定	X
WIFI SSID	
WiFi パスワード	[]
コントローラIPアドレス	192.168.128.254
コントローラポート番号	8080
GNSS受信機接続IPアドレス	[192.168.128.254]
GNSS受信機接続ポート番号	55556
Ntripクライアントバージョン	Ver2 Ver1
UDP接続IPアドレス	Ver2
UDP接続ポート番号	50000
	- v _ c